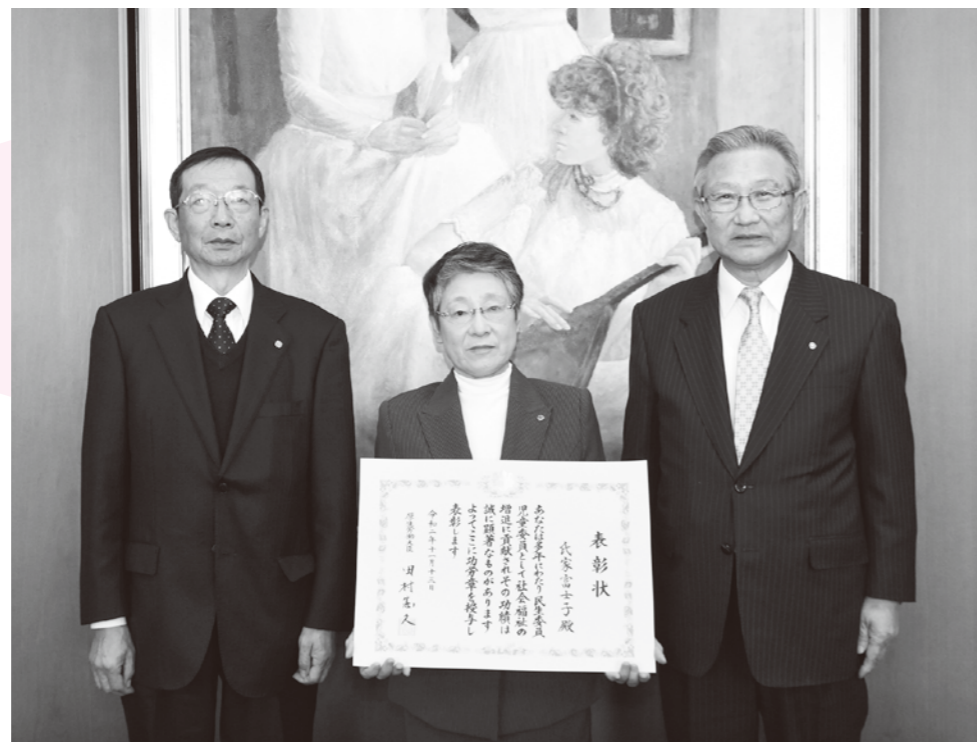


まちの話題



表彰状を手取る氏家さん（中央）と民生委員児童委員協議会高橋太市会長（左）



厚 社会福祉功労者 厚生労働大臣表彰受賞

氏家富士子さん（瘤木）は、長きにわたり地域福祉の向上に貢献したとして厚生労働大臣表彰を受賞しました。氏家さんは、平成7年12月から民生委員・児童委員として活動しており、一人世帯や高齢者からの相談や地域の見守り活動に尽力しています。2月4日に行われた伝達式で、高橋町長から表彰状の伝達を受けた氏家さんは「地域の皆さんや家族の協力のもと、今まで活動してこれた。めぐり合わせに感謝したい」と話していました。

鬼のお面作りを楽しむ坂本侑平くん（左）



鬼 伝建群で金ケ崎要害鬼祭開催 鬼のお面作りを楽しむ

金ケ崎要害鬼祭実行委員会は1月30日、31日の両日、城内諏訪小路伝統的建造物群保存地区の旧菅原家待住宅で金ケ崎要害鬼祭を開催しました。金ケ崎要害鬼祭では、鬼のお面作りや鬼に関する昔話の披露、鬼談義、六原鬼剣舞保存会による奉納の舞の披露などが行われました。祖父とお面づくりに参加した坂本侑平くん（金ケ崎小1年）は「お面作りは楽しかった。おじいちゃんより上手にできたと思う」と笑顔で話していました。

S 金ケ崎高校 2030 SDGs ゲーム研修 DGsの理解深める

金ケ崎高校「金ケ崎さいころクラス」は1月20日、SDGs ゲーム研修を行いました。公認ファシリテーターの佐藤恒平さんを講師に招き、ゲームを通じてSDGsの理解を深めました。参加した富澤百花さんは「世界の問題について1つのことだけでなく、広く考えていくべきだと思った」と話していました。



2030年の世界をシュミレーションするゲームに取り組む生徒たち

「ヘルルボニー」の由来を説明する松田さん



障 「未来の共生社会を考える講演会」開催 障がいのある人への意識を変えたい

町内出身の松田文登さん（株ヘルルボニー副社長）を講師に招き、未来の共生社会を考える講演会と意見交換会が1月23日、町立図書館で開催されました。松田さんは「障がいのあるアーティストの作品に尊敬が生まれる機会を提供することで、障がいのある人に対する意識を変えていきたい」と話していました。

家 第11回いわて奥州牛女性部枝肉研究会 族と共に力を合わせ栄冠

及川みどりさん（上永沢第二）は、1月22日に開催されたいわて奥州牛枝肉研究会に出品した牛が最優秀賞に輝きました。中止となった表彰式に代わり、1月29日、役場庁舎で高橋町長から町長賞が授与されました。及川さんは「家族が力を合わせて牛を育てたことが結果に繋がりがうれしい」と話していました。



町長賞を手取り、笑顔みせる及川さん（左）

地域住民の千田八彦さんにインタビューする生徒たち



一 金ケ崎中学校 2年生まち歩き 二 日町地区の現状を学ぶ

金ケ崎中学校2年生のまち歩きが1月30日、六原地区で行われました。軍馬の郷六原資料館の見学、地域住民へのインタビュー、郷土料理のそば団子汁作りを通じて、二日町地区の歴史と現状を学びました。参加した佐藤勇介くんは「二日町地区について色々な歴史を知れてよかった」と話していました。